



校長室だより

2022年9月22日

校長 小崎 功二



礼儀

以前、6年生と一緒に給食を食べた際、早く食べ終わった私が黒板に描いた絵に若干下品な所があり、「今は食事中ですよ！」と、子供たちから注意されたことがありました。深く反省して、心からお詫びしました。

子供が間違っただけをすれば私は注意しますが、私が間違っただけをすれば、子供から注意されることも、よくあります。

「礼儀」とは、常に対等な関係性の上にあるもので、お互いを尊重できる対等な関係を維持するためのものだと思います。毎朝子供たちから「おはようございます。」と言われれば、私からも「おはようございます。」と挨拶を返しますし、私から先に挨拶することもあります。

相手に対して一方的に「礼儀」を要求したり、力関係を背景として「無礼」だとして責めるような行為は、封建時代や専制国家において権力を守るためには必要なことかも知れませんが、現代日本においては、ふさわしくありません。

「礼儀」とは、抑圧的上下関係を維持するためのものではありません。一部の「誰かのため」の一方通行のものでもありません。民主社会においては、年齢や社会的な立場、地位等とは無関係に、互いの尊厳を尊重し合うためのものだと思います。だからこそ、相手に対して失礼は無いかどうか、お互いに気を付け、お互いに配慮し合わなければなりません。「子供から教員へ・教員から子供へ」「教員から保護者へ・保護者から教員へ」等々・・・常に「お互いに」です。

学校で、子供たちに「礼儀」について指導する際にも、心に留めています。

..... 切り取り線

子供たちのための、意見・提案・要望・校長に知らせたいこと など

2022年9月22日 ()年 ()組 児童氏名

※匿名でも結構ですが、御連絡が必要な場合等を考え、記名していただくとありがたいです。

※担任に御提出いただいても、校長室前のポストに直接入れていただいても、校長に直接手渡していただいても、いずれでも結構です。

※メールでも随時受け付けております。kosaki-k@sendai-c.ed.jp (校長直通)